

Meiji Tennou

明治天皇(1852-1912) ●明治天皇の御宇に於いては、明治25年(1892)に即位するまで、皇太子として14年を仰せられた。即位後、国家の発展と近代化を推進すべく、高層を志向し、乳類や西洋音楽を奨励し、海軍近代化を図り、大規模な国家建設、大規模な社会改革を行い、近代国家の発展に貢献した。また、天皇の地位を強化し、国家の発展に貢献した。明治天皇の御宇に於いては、国家の発展と近代化を推進すべく、高層を志向し、乳類や西洋音楽を奨励し、海軍近代化を図り、大規模な国家建設、大規模な社会改革を行い、近代国家の発展に貢献した。

© Getty / PPS

明治天皇 近代国家日本の指導者

Eiichi Shibusawa

渋沢栄一(1866-1937) ●明治の政治家、実業家。明治政府の設立に貢献し、第一国立銀行(現日本郵政銀行)の創設者、実業上の大資本家(國策資本主義)の提唱者、大規模な社会改革を行い、近代国家の発展に貢献した。また、天皇の地位を強化し、国家の発展に貢献した。明治政府の設立に貢献し、第一国立銀行(現日本郵政銀行)の創設者、実業上の大資本家(國策資本主義)の提唱者、大規模な社会改革を行い、近代国家の発展に貢献した。

© WIDE / ICHIPHOTO PRESS

渋沢栄一 日本資本主義の父

竹田恒泰 (作家、慶応義塾大学講師)

渋澤 健 (シブサワ・アンド・カンパニー代表)

Tsuneoyoshi Takeda

Ken Shibusawa

渋澤 健

1956年生まれ。長男第一子長孫子孫。40年東京経済大学。27年UCLAでMBA経営学修士。JFEホールディングス・コールドストーン・サンクスに大塚ヘルシーフーズのオーナー・キョービホールディングスを経て2011年独立。興・シブサワ・アンド・カンパニー代表。著書に『富の永続性』、『富を築く100の教え』、『論語と算盤』、『シブサワ・レター』日本書紀への書翰、『富の永続性』など。興・シブサワ・アンド・カンパニー代表取締役社長兼CEO。

Shibusawa
& Company

Ken Shibusawa

『論語と算盤』は
富の永続性へのメッセージ。
現代でいえばLOHASの
発想に通じる。